

2026年6月18日

情報公開文書

福岡大学における『地域高齢者を対象とした体力科学的アプローチによる認知症とサルコペニア予防の縦断研究—福岡・アイランドシティ研究—』へご協力を頂いた皆さまへ

皆様方におかれましては、平素より国立健康・栄養研究所の研究へのご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、表題の研究課題（研究代表者：槍垣靖樹）に関する研究計画の一部を変更いたしましたので、お知らせいたします。

【今回の変更内容】

〈研究実施体制の変更（共同研究機関の追加・削除）

- ・削除：東亜大学、日本大学
- ・追加：鹿児島大学、鹿屋体育大学

（共同研究者の異動に伴い、変更を行っております）

〈データ登録〉

本研究でこれまでにご提供いただいた試料・情報から得られたデータの一部を、匿名化したうえで NIBN Japan Microbiome Database（医薬基盤・健康・栄養研究所が管理する腸内細菌データベース）に登録し、腸内細菌叢等に関する研究のためのデータベース化および統合解析に利用することとなりました。なお、この変更により、研究参加者の皆さまに新たにご負担いただくことはありません。

ご質問・ご相談等がございましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

また、ご自身が提供された試料・情報を上記の目的に利用されたくない場合にも、下記の問い合わせ先までお申し出ください。

研究計画の変更に伴い、情報の提供を希望しない場合には、下記の問い合わせ先までお申し出ください。また、この件に関しまして、ご質問・ご相談等がございました場合、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

【研究課題名】

地域高齢者を対象とした体力科学的アプローチによる認知症とサルコペニア予防の縦断研究—福岡市研究—

【研究責任者】

畑本陽一 医薬基盤健康・栄養研究所 臨床栄養研究センター

【本研究の目的】

本研究は、5 年間にわたるスロージョギングを中心とした有酸素運動の運動介入が健康関連指標に及ぼす影響について検討すること、また、地域自立高齢者と要介護認定者の身体的特徴および身体活動量（総エネルギー消費量）の差について明らかにすることを目的に研究を進めております。

【登録・利用する情報】

本研究開始当初（2015 年）から得られた調査データ（質問紙、体力測定、身体活動関連指標、エネルギー消費量等）。

【情報の利用目的】

匿名化した情報を NIBN Japan Microbiome Database (<https://microbiome.nibn.go.jp>) に登録し、腸内細菌叢等に関する研究のためのデータベース構築および統合解析に利用します。

【個人情報の取り扱い】

NIBN Japan Microbiome Database に登録される情報は匿名化されており、個人を特定できる情報が登録・提供されることはありません。

【お問い合わせ先】

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

国立健康・栄養研究所 臨床栄養研究センター

畑本陽一

〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町 3 番 17 号

電話：06-6384-1120

E-mail：yhatamoto@nibn.go.jp